

会議結果について

令和3年第2回市議会定例会は、7月6日に招集され、7月19日、20日の2日間6名の議員が一般質問を行ったほか、議案等23件の審議を行いました。

□報告

次の案件が報告されました。

- ・専決処分の報告について
- ・令和2年度紋別市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- ・放棄した私債権の報告について（土地貸付料、水道料金）

□補正された予算

令和3年度一般会計予算に3億5,525万2千円を追加する補正予算案が全会一致で可決され、総額で299億7,043万8千円となりました。

補正された内訳は次のとおりです。

○総務費	1,971万5千円
○民生費	126万5千円
○衛生費	36万円
○農林水産業費	1億3,807万2千円
○商工費	3,488万2千円
○消防費	2,968万8千円
○教育費	1億3,127万円

このほか、令和3年度予算のうち介護保険事業特別会計についても予算補正が行われました。

□可決された主な条例（記号：「◎」全会一致）

◎紋別市税条例の一部改正

個人市民税における所得割の寄附金税額控除の対象となる特定非営利活動法人の除外及び追加のため、所要の改正が行われました。

◎紋別市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部改正

交通安全施設に自動運行補助施設を追加するとともに、歩行者利便増進道路の構造に関する基準を定めるため、所要の改正が行われました。

◎紋別市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

下水道事業の認可変更に伴い、排水区域面積、排水人口及び1日最大処理能力を減ずるため、所要の改正が行われました。

◎紋別市証明等手数料条例の一部改正

低炭素建築物計画の認定申請手数料の見直しのほか、エネルギー消費性能適合性判定申請に係る手数料の制定等を行うとともに、個人番号カードの再交付に係る手数料を廃止するため、所要の改正が行われました。

◎紋別市介護保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による第1号保険料の減免

措置を令和3年度においても実施するため、所要の改正が行われました。

◎紋別市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付けの対象となる救助の範囲及び災害弔慰金の支給が行われる災害の範囲等を規定する法律が改正されたことから、所要の改正が行われました。

◎紋別市開業医誘致等促進条例の制定

市内に診療所等を開設し、又は増設する開業医を対象とした助成制度を創設することに伴い、助成の要件その他必要な事項を定めるため、本条例が制定されました。

□条例以外の議案（記号：「◎」全会一致）

◎旧道都大学体育館改修工事のうち建築主体工事の請負契約締結

◎旧道都大学体育館改修工事のうち機械設備工事の請負契約締結

上記工事について、請負契約を締結するための議決がなされました。

◎紋別市議会会議規則の一部改正

女性をはじめとする多様な人材の市議会への参画を促進するため、本会議及び委員会への欠席事由を明文化するとともに、出産の産前・産後期間にも配慮した規定を整備し、併せて請願に係る署名押印の規定を見直すなど、所要の改正が行われました。

□人事（記号：「◎」全会一致）

◎紋別市公平委員会委員の選任同意

本市公平委員会委員でありました荻野不二男氏が、本年4月2日にご逝去されたことから、後任として佐藤久祐氏を選任することについて同意されました。

◎紋別市固定資産評価審査委員会委員の選任同意

本市固定資産評価審査委員会委員でありました黒河幸夫氏が、本年5月31日をもって辞任されたことから、後任として野呂田厚司氏を選任することについて同意されました。

□意見書

次の4件が原案可決されました。

○林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

○地方財政の充実・強化に関する意見書

○2021年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

○「生理の貧困」への支援を求める意見書